

令和5年度「校長室から」4月

4月も最終週を迎えたというのに、肌寒い日が続いています。

旭町小に入学、進級した子供たちも、あっという間に2週間、3週間が経ち、緊張していた様子から馴れてきた様子がうかがえるようになってきました。

1年生は、最初の1週間、昇降口に入るのをためらっていたり、場所に不安で入ることができなかつたりしていましたが、今ではすんなりと自分の下駄箱におかうことができるようになりました。本校は、旭町中学校が隣にあることから、兄弟、姉妹で手をつないで登校する様子が見られて、とても温かい気持ちになります。これからも毎朝、子供たち、保護者、地域の方々と挨拶を交わし、元気をいただこうと思います。

4月6日(木) 始業式

旭町小の子供たちと初めて出会いました。

始業式では、このような話をしました。「今、世界に79億5400万人の人がいます。そして、日本には、1億2560万人の人が暮らしています。さらに、ここ旭町小学校には、何人いると思いますか？550人です。これだけ多くの人がいる中で、同じ学校に通い、同じ教室で過ごすことができるのは、「奇跡」なんです。この奇跡的に出会えた人との出会いを、ぜひ大切にしてほしいと思います。大切にするために、旭っ子の皆さんには、いつも周りの人を大切にする気持ちを持ってほしいです。感謝する気持ち、素直な気持ち、そして、優しい気持ち、です。それらを言葉にすると、「ありがとう」「ごめんね」「どうしたの?」となりますね。この言葉が、自然と言える人になってほしいと思います。

これを忘れずに毎日過ごすことができれば、みんなが安心して、笑顔で過ごすことのできる学校になると思います。今日から、さっそく心がけてください。」

いつも、笑顔いっぱいの旭町小になるといいと思います。

4月11日(火) 入学式

かわいい1年生が78名入学してきました。

一時間近くかかった式の最中、きちんと座って先生方のお話を聞くことができました。立派な1年生でびっくりしました。これからの学校生活が楽しみです。

【校長室の窓から】

○業間休みに、外に出て遊ぶ子供たちが多いです。楽しそうな元気な声が響いています。



○旭っ子は、お掃除がとっても上手です。おかげで、廊下がぴかぴかです。

